



全日本自治団体労働組合 北海道本部 〒060-0806 札幌市北区北6西7 北海道自治労会館 電話 011-747-3211 F A X 011-700-2053 編集・発行 渡部 裕幸

『憲法違反の政権』は退陣だ

『えさきたかし』圧勝をめざす

安倍政権は9月18日、参議院で「戦争関連法案」を強行採決した。道本部は、この間「戦争関連法案の廃案」を求め、「戦争をさせない北海道委員会」が主催する『総がかり行動』や『街頭行動』への結集『全国署名』を取り組み運動を展開してきた。しかし、安倍政権はその声を無視し、歴史的暴挙に踏み切った。私たち(は決して)あきらめることなく、改めて「現政権にこの国の将来は任せられない」ことを再認識し「戦争関連法案の即時廃止」と来年の参議院議員選挙で組織内『えさきたかし』の圧勝をめざし、各種取り組みを一層強化しよう。



自治労組織内「えさきたかし」参議院 (写真中央)、北海道選出・徳永エリ参議院 (写真右)らが参院委・委員長席を取り囲み、強行採決に激しく抗議した=9月17日

9月14〜18日に大通公園で行われた「総がかり行動」には、延べ約6000人の市民らが参加した。「総がかり行動」は札幌市のみならず、全道・全国各地で連日行われ、「戦争関連法案は、憲法違反であり、今すぐ廃案にせよ」「戦争する国は絶対反対だ」と声を上げて続けた。しかし、安倍政権はそれらを無視するどころか、戦後70年、日本が守ってきた民主主義や平和主義を否定し続け、歴史的暴挙に踏み切った。「憲法違反」の法律は「無効」であることは言うまでもないが、憲法を

安倍政権は、安全保障関連法案を参議院で強行採決した。関連法案反対の民意は地域や世代を超えて大きく広がっている。反対運動の広がりは法案への誤解や無理解ではなく、危険な本質への理解が進んできたためだ。国会審議で明

らかになったのは、集団的自衛権行使に道を開く法案の強い違憲性や、自衛隊の海外活動が際限なく広がりがねない危険性だ。安倍政権運営への不満が、反対運動拡大の背景だ。民意を無視した「戦争関連法案」廃止に声を上げ続けよう。

やった!!
第29回全国女子バレーボール大会
札幌市職連が2連覇

全道野球は
石狩市職労が
2回目の優勝
《詳しくは3面を》



集会後はデモ行進で、「大間原発建設反対」「戦争法案廃案」を訴えた

大きな力で『大間・戦争法案』を止めよう

9月12日、青森県大間町で、3回目となる「さようなら原発集會」が開か

れ、約400人が、「原発建設・再稼働の反対」と「戦争法案の廃案」を訴えた。主催者を代表して、三上・社民党青森県連合議長が「政権の暴走を止めなければ大間も止まらな



連日行われた総がかり行動で「戦争関連法案絶対反対」を訴えた=9月16日、大通公園

い。私たちは、引き続き、「戦争をさせない北海道委員会」に結集し、「戦争反対」「戦争関連法の即時廃止」「憲法違反をした現政権

権には任せられない」ことを改めて再認識しなければならぬ。「安倍独裁政権」に日本の将来を任せるわけにはいかない」という強い意思を持ち、まずは、来年の参議院議員選挙で組織内『えさきたかし』の圧倒的な勝利をめざし、政権交代の実現にむけ弾みをつけよう。



全国各地で使用されたプラカード。安倍政権を退陣に追い込もう

本号の紙面
2 道本部情報を気軽にチェックするホームページ・Facebookをご紹介
3 第29回全国女子バレーボール大会札幌市職連が2連覇、第49回全道野球大会石狩市職労が優勝
4 2015道本部公衆衛生集会、水政策集会、職場だより、シリーズ社会保障制度改革の行方④、あいくみの国会だより、忙中余話

JICHIRO スケジュール
9月
25日(金) 連合北海道第61回地方委員会 (札幌市)
26日(土) 第30回道本部女性部定期総会 (~27日、札幌市)
27日(日) 道本部町村連定期総会 (札幌市)
道本部現業公企評議会定期総会 (札幌市)
28日(月) 道本部第57回定期大会 (~29日、札幌市)
29日(火) 第1回執行委員会 (札幌市)
10月
10日(土) さようなら原発北海道集會 (札幌市)
道本部ホームページ
自治労北海道 ユーザー名: minnade
組合員専用ページは パスワード: danketsu2013

自治労北海道本部
第57回 定期大会
9月 28日(月) 8:30 受付
9:00 開会
29日(火) 9:00 再開
16:30 閉会
ホテルポールスター札幌
札幌市中央区北4条西6丁目

さようなら原発
1000日アクション
北海道 - Hokkaido
とき 2015年10月10日(土)
ところ 札幌市・大通西8丁目
集会 13:00 ~
デモパレード 14:00 ~

道本部情報を 気軽にチェック

～ホームページ・Facebookをご紹介～

単組組合員専用ページを見るには下記を入力!

ID: minnade
パスワード: danketsu2013

■トップページ



関係団体、組織内議員のホームページにリンクできます。

Facebookの記事を閲覧できます。

さまざまなバナーを設置しています。各種署名の取り組みや集会の案内など、情勢に応じて、定期的に更新しています!

★今後も「使いやすさ」「見やすさ」を追求するため改善してきます。そのため、表示方法を変更することがあります。ご要望は、単組・組合員専用ページ上の「道本部へのメール」にお願いします。

■単組組合員専用ページ

「道本部へのメール」はこちら

機関紙「自治労北海道」2008年1月1日号から最新号まで閲覧することができます。

各部局に関することは、こちらからご覧ください。あなたが所属する評議会(衛生医療・社会福祉・現業公企・書記評)、補助機関(女性部・青年部など)の情報を閲覧することができます。

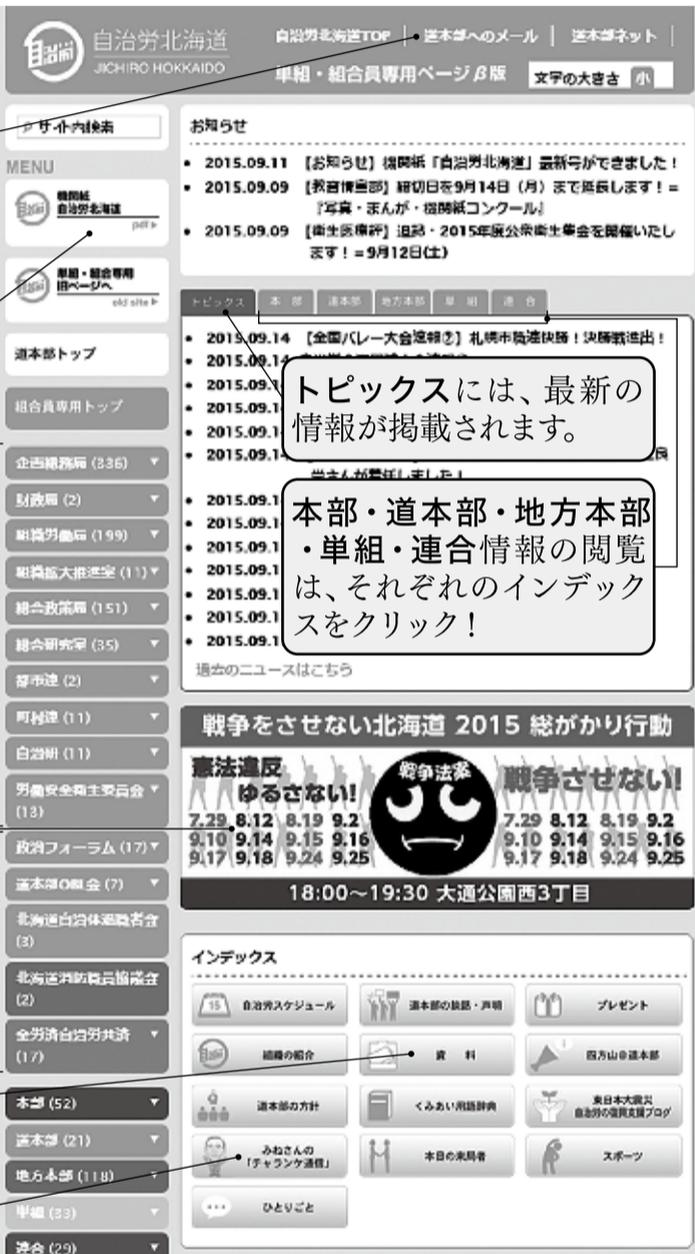
政治フォーラム、OBL会、退職者会、消防協、全労済情報はこちらをクリック

会議や各種資料を閲覧するにはこちらをクリック

峰崎学監の「チャランケ通信」はこちらをクリック

道本部は、情報発信のツールとして、「ホームページ」「Facebook」を使用しています。さまざまな情報があるなかで、「ホームページ」は組合員のみならず、必要に応じて、「必要に応じて」必要な情報を検索しやすくするために、各部署ごとにトピックスを設けるなど、工夫しています。いつでも、どこでも、スマホやタブレットで気軽に閲覧できる「ホームページ」や「Facebook」をぜひご利用ください。

いつでも、どこでも、パソコン・スマホ・タブレットで情報収集



トピックスには、最新の情報が掲載されます。

本部・道本部・地方本部・単組・連合情報の閲覧は、それぞれのインデックスをクリック!

Facebookでも情報をチェック!



『いいね!』しよう!

隣の組合員に伝えよう!



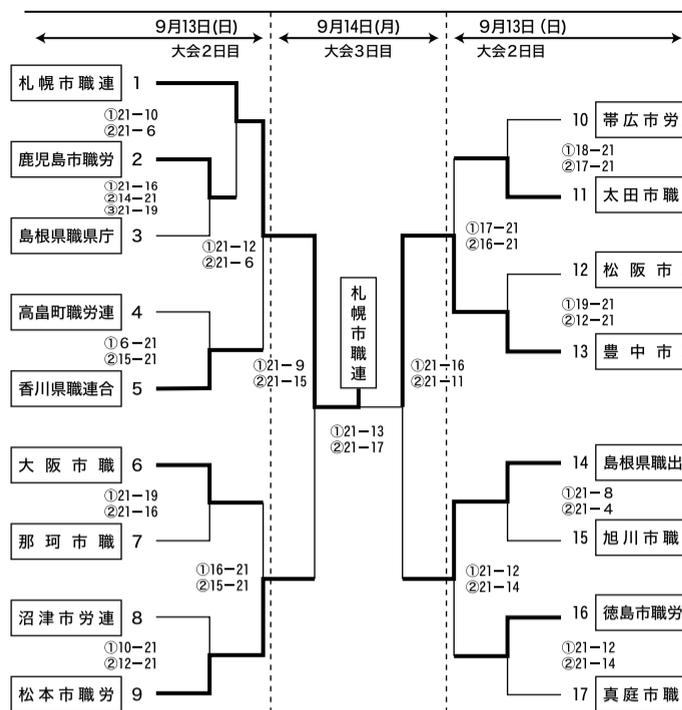
道本部Facebookでリアルタイムに情報発信!

道本部Facebookは、道本部ホームページ(トップページ)とリンクしていますがFacebookのみにアップする記事もあります。リアルタイムに情報収集できるツールとして、ぜひ道本部Facebookをご利用ください。

注) Facebookを見るには、アカウントが必要です。アカウント取得方法は、Facebookの下記公式ページをご覧ください。

【Facebook公式ホームページ】
<https://www.facebook.com/>

第29回全日本自治体職員等女子バレーボール選手権 全国優勝大会 決勝トーナメント戦



息の合ったチームプレーで見事全国大会2連覇を達成した札幌市職連=9月14日、岡山県

予選を見事に勝ち抜いた、旭川市職労と帯広市職連は、決勝トーナメントに進出した(札幌市職連はシード)。

旭川市職労は、島根県職出雲(島根)と対戦したが、序盤から、出雲の猛攻撃にペースを握ることができず、2対0で敗退した。

帯広市職連は、太田市職労(群馬)と対戦し、両チームとも一進一退の攻防が続くも、太田の粘りのバレーの前に、2対0で涙をのんだ。

札幌市職連は、1回戦・鹿児島市職労(鹿児島)、2回戦・香川県職連

9月12~14日、岡山県岡山市・「桃太郎アリーナ」で「第29回全日本自治体職員等女子バレーボール選手権全国優勝大会」が開かれた。北海道代表として、旭川市職労(2015年全道優勝)・帯広市職連(2014年全道優勝)・札幌市職連(28回大会全国優勝)の3チームが出場した。

第29回全国女子バレー大会

札幌市職連が2連覇

旭川・帯広は奮闘及ばず敗退



札幌市職連チームのみなさん。おめでとうございます!

大会2連覇をかけた、札幌市職連は豊中市職(大阪)と対戦した。

第1セット、序盤・中盤と両チーム一歩も引かない展開となった。終盤は札幌のスパイクが立て続けに決まり、最後は川

村選手の強烈なスパイクが決まり21対13で先取した。

第2セット、序盤は豊中のリードを許す厳しい展開となった。中盤も得点の取り合いとなったが、終盤には札幌が完全にペースを握り、最後はまたも、札幌・川村選手のスパイクが鮮やかに決まり21対17で勝利した。

札幌市職連は、自治労全国バレーボール大会で2連覇を達成した。

個人賞

勝利監督賞: 荒井 則貴さん (札幌市職連)

最優秀選手賞: 川村 舞さん (札幌市職連)

アタック賞: 堀部 美紗さん (札幌市職連)

サーブ賞: 角田 麻美さん (札幌市職連)

合(香川)、準決勝は強豪・松本市職労(長野)と対戦したが、いずれも2対0で勝利し、決勝進出を決めた。

【決勝戦試合結果】

大会2連覇をかけた、札幌市職連は豊中市職(大阪)と対戦した。

第1セット、序盤・中盤と両チーム一歩も引かない展開となった。終盤は札幌のスパイクが立て続けに決まり、最後は川



4年ぶり2回目の優勝を果たした石狩市職労チーム=9月14日、釧路市

【決勝戦試合結果】

釧路市民球場での決勝戦は、接戦を勝ち抜いた石狩市職労と北見消防協の対戦となった。

1回裏、石狩は2アウト1・2塁のチャンスに5番・薩来のタイムリーで2点を先制。

北見は2回表、1アウト3対3の同点に追いついた。

第49回全道野球大会

石狩市職労が2回目の栄冠

準優勝は北見消防

9月12~14日、釧路市・釧路市民野球場をメイン球場に、「第49回全道自治体職員等野球選手権全道優勝大会」が開かれ、地方本部大会を勝ち抜いた28チームが参加した。大会を制したのは石狩市職労。2011年以来2回目の栄冠を勝ち取った。初の決勝進出となった北見消防協も粘りの打撃で石狩市職労を追い詰めたが、あと一歩届かなかった。石狩市職労は来年、大阪府で開かれる全国大会の出場権を手にした。

に1点。続く8番・平川に迎えた7回裏、石狩は2アウト1・2塁のチャンスで、6番・佐々木のライト前タイムリーで再び1点を勝ち越す。その直後の8回表、北見は1アウト満塁のチャンスをつくるが、ものにすることができなかった。8回裏、石狩はエンドランなどで2点を挙げ、リードを拡げた。

最終回、北見の攻撃を三者凡退で抑え、石狩市職労が2回目の優勝を果たした。

個人賞

勝利監督賞: 矢野 淳司さん (石狩市職労)

最優秀選手賞: 平田 成さん (石狩市職労)

打撃賞: 平川 祐基さん (北見消防協)

殊勲賞: 薩来 翔希さん (石狩市職労)

敢闘賞: 辻 辰也さん (北見消防協)

ダイヤモンド賞: 獅子内 彰さん (石狩市職労)

第49回全道自治体職員等野球選手権全道優勝大会組み合わせ

石狩市職労

チーム	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	合計
北見消防協	0	2	0	0	1	0	0	0	0	3
石狩市職労	2	0	1	0	0	0	1	2	×	6

2015年度公衆衛生集会

「職種を越えて」地域づくり

道本部は9月12日、札幌市・自治労会館で「2015年度公衆衛生集会」を開き、26組総計44人が参加した。保健師の洞爺湖町労働



グループワークでは、事例報告のテーマを取り上げ課題解決策を討議した

連・鎌田智子さん、高齢者等の地域ケアを進める会事務局長・池崎一士さん、釧路保健所長・山口亮さんが各地域における事例報告を行った。

鎌田さんは「ソーシャルキャピタルの養成」をテーマに、「洞爺湖町では2014年から『こネットワーク』を結成し、今年3月には専門職と地域住民との連携をはかる『こネットワーク』講演会を開いた。その講演会を通じて、住民によって地域サロンが誕生するなど、住民主導の地域づくりが進んでいる」と紹介した。

簡単にできる肩こり予防を実践



職場だより

【石狩地地方本部発】石狩地地方本部現業公企評議会は9月5日、札幌市・自治労会館で「2015現業公企活性化集会・スポーツ交流会」を開き、9単組41人(うち女性6人)が参加した。

集会は、例年「健康で働き続けるために」をテーマに毎年開いている。

今年、「体の凝り・張り・痛みの予防法」と題して、ウェルネス・スкулオムロパ代表の神菅正(じん たかまさ)さん(通称・じんタマ先生)に講演をしていただいた。

講演では実際に職場で簡単にできる、肩こり・腰痛の予防につながる体操を紹介した。

講演後は、参加者が直接「じんタマ先生」に体の痛みの相談をする場面も見られ、有意義な集会になった。

その後、スポーツ交流会としてポウリング大会を行い、参加者の交流を

種連携に必要なのはグループワークを通じて互いの理解を深め、プロセスやルールを共有するための『システム』の構築することだ」と述べ、職種を越えた連携の必要性を強調した。

山口さんは「地域資源の発見と活用」をテーマに「釧路地域SOSネットワーク」について取り上げ、釧路では、認知症などの行方不明者を地域のラジオ局やタクシー会社などと連携して捜索にあたり、再発防止のため情報の共有をしている。

参加者からは「困っている人」を助けるという意識が一番重要など、意見が出された。

合成洗剤は自然を壊す



子どもたちに大人気だった「めぐるちゃん」。小樽駅前で行動した

9月5、6日、小樽市・生涯学習センターで、道本部・全水道北海道地本台合同「第3回水政策集会」が開かれ、43人(自治労18人)が参加した。記念講演①は、自治労本部公営企業評議会・佐藤議長が「公営企業労働者の権利と解説」と題し、地方公営企業の歴史や現状を説明しながら、「公営企業労働者の権利Q&A」

△の改定事項について説明した。記念講演②は、くらしを洗おう! さっぽろ市民連絡会・高橋会長が「合成洗剤と石けんの違い」と題して講演した。高橋会長は、石けんと合成洗剤の違いを詳しく説明し「合成洗剤は自然界の細胞を壊すもので、石けんを使用することで、自然も健康も守れる」と述べた。その後、環境に

無害な消臭スプレーをつくる実践を行った。集会後は、小樽駅前、自治労水週間のキャラクター「めぐるちゃん」も参加し、各事業所が作成するペットボトル水と石けんを配布した。

2日目は、地方公営企業会計、北海道における水道・下水道事業の課題、下水道法等改正の内容をテーマに分散討論を行った。



参加者も実際にストレッチをして、肩こり・腰痛予防を実践した

深めることができた。(石狩地地方本部書記長・上山謙太郎)

シリーズ「社会保障制度改革の行方」②

基金を活用し地域の基盤整備を



厚生労働省は、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するため、消費税を財源として「地域医療介護総合確保基金」を2014年度に創設し、2015年度予算では医療分904億円、介護分724億円が計上されました。この基金は地域医療構想の達成にむけた医療機関・介護施設の設備整備や居宅などにおける医療提供に関する事業、医療・介護労働者の確保と勤務環境改善に関する事業を財政支援の対象としており、2016年度以降も継続される見込みです。基金の配分については、事業所が所属する市町村に申請し、さらに市町村がそれを取りまとめ都道府県に申請の後、都道府県と国の調整により配分が決定されます。自治労として、地域における安定的な医療・介護事業者の確保及び医療介護施設の整備などに関する財源を求めていくとともに、基金を活用して地域・在宅生活支援の基盤整備、医療・介護の連携を推進する取り組みを強化していきます。

忙中余話

許しがたい。たまたまじゃないぜ日本強行採決で戦人!特に若者が、借り物争法案が成り立たない自分の言葉で自立。だが、札幌の行動を意味づけ、声を挙げる連日のデモも千人、千の。社会の「主人公」二百人、千五百人の復権だ。◆「国民は百人、千八百の身の丈以上の政府を持つことはできない」の言葉を伸ばせばいい。そのからも続く。何より若者、学生、子育て世代の女性としてそれを世の中にしつろこれ以上以上の希望を感ぜさせる。◆労働運動は「厳しい情勢」がオヤジ世代も気合いを入さまのフレーズで、政治もあんな安倍自民党に三〇〇議席も与えるなんぞ変わる!うん、絶対に。…と煽っていたが、捨てたぶん。(酒井)

あいくみの国会だより



国民の生命と財産を守ると言いつつ、自衛隊員をはじめとして国民の命をリスクにさらす「戦争法案」、どのメディアの調査でも半数以上の国民が反対するなか、数の力で押し国民は総理の下僕ではない。戦後70年、我が国の国民は二度生命は、誰かの持ち駒ではない。と人を殺し、殺されることのない道を進めてきた。国民は、時間がたつと忘れられる彼らに、安倍総理の妄想と執念の力に対し、自治労組織内「えさきたかし」必勝をほじめ、逆転の夏を!(9月15日、東京にて)